

文化のいぶき

2013年 12月号 Vol. 123

●発行：狭山市文化団体連合会
●事務支援：狭山市教育委員会・社会教育課
〒350-1380 狭山市入間川1-23-5
TEL.04-2953-1111 (代表)
FAX.04-2954-8671

第14回 狭山市民芸術祭 平成26年2月18日(火)～23日(日) 会員の総力で開催迫る

多くの方のご協力のお蔭で着々と2月の市民芸術祭に向けて準備が進んでいます。チラシ・ポスター・ハガキなどはすでに出来上がり、現在プログラム制作に取り組んでいます。各部門もそれぞれ始動開始。

展示部門では例年通りの作品展示を予定していますが、全体テーマの「愛」を感じていただける様に心がけて進めています。お迎え花・茶席・そして大ホールエントランスのオブジェでも、今話題の「おもてなし」の精神でご来場いただけるお客様の心を癒す事ができればと考えています

舞台部門では2つの公演を予定しています。

まず、小ホール公演「世代を超えて」では10の演目がお待ちしています。津軽三味線と唄の迫力、伝統ある厳かな日本舞踊、心に響く群読「生きる」、懐かしい曲で踊るエンジョイダンス、青少年文化体験フェスタ参加者の子ども達が頑張っ披露してくれる日本舞踊とオカリナ、被災者支援プロジェクトと「気仙沼

とともに歩む会 さやま」が企画する、狭山と気仙沼を結ぶ絆の旅。さらに、大人踊りに混ぜって子どもの可愛い所作の新舞踊、民話プロジェクトの方言たっぷりの民話、古今の短歌の厳かな朗詠や、何故か癒される音色のオカリナ演奏と盛り沢山・・・

また、大ホール公演の第一部では、趣向をこらした演出で三曲連盟による「組曲信楽狸」をお楽しみいただいた後、和太鼓 桜の心に響く太鼓が、そしてMJSのリズムたっぷりのジャズダンスと続きます。第二部は南国の情緒溢れるショーをお届けいたします。フラ・タヒチアンダンスとハワイアンパラダイスの演奏に、舞踊を巻き込んだコラボもあり、和と洋の融合がいかにか「つ・な・が・る」舞台を演出してくれるか・・・公演日が楽しみです!!・・・

多くの方々にご来場いただける様に、市民会館全館を「愛」ある芸術祭にふさわしい場として仕立て上げていきます。

実行委員長 藤寿紫峰